

洋上風力発電の誘致促進

銚子商工会議所報

第548号

令和3年12月10日発行（毎月10日発行）

発行所 銚子商工会議所

銚子市三軒町19番地の4

☎ 0479(25)3111 FAX(22)6229

URL <https://www.cho-cci.or.jp>

編集兼発行人 高安昌弘

主な内容
県下会頭・副会頭会議 1
ALPS処理水海洋放出に関する説明会 4
銚子市沖洋上風力発電事業 6
銚子市中小企業人材確保等支援事業 8
青年部だより 9
小泉純一郎氏（元内閣総理大臣）講演会 10
早期景気観測調査 12
千葉科学大学おうえん協議会だより 13
商工会議所のうごき 14
すきくるプロジェクトお知らせ 14
潮位及び日の出入り時刻表 15
漁獲水揚高調査 16
事業承継支援出張相談会ご案内 17
千葉県よろず支援相談会ご案内 18



▲漁港清掃（千葉読売写真クラブ 嶋田徳寿氏）

12月

いつも身边に ふれ愛バンク ・ 銚子商工信用組合

本店 銚子市東芝町1-19
TEL 0479-22-5300(代)

銚子大洋自動車教習所

あなたの「ガンバロウ」を
応援します!

TEL.0479-22-3451
<http://www.choshitaiyo-ds.com>

●普通自動車(第一種) ●普通自動車(第二種) ●大型自動二輪車
●普通自動二輪車 ●中型自動車
各種講習実施しています……
ペーパードライバーコース / 企業実技運転診断研修 / 高齢者講習
初心運転者講習 / 取得時講習



ケーブルプラス 電話

電話番号も電話機も今まで家の電話代が安くなる
選ぶなら銚子テレビの光電話

トリプルパック 8,910円(税別)
テレビ + インターネット + 電話
3,600円(税別) 3,980円(税別) 1,330円(税別)

面倒な切り替え一切不要!今ならネットも電話も初期工事費無料!

CATV 銚子テレビ放送株式会社 0120-25-4004
Choshi Area Television

月額基本料も通話料もおトクで乗り換えもカンタン!
ケーブルプラス電話どうし24時間通話無料!

銚子テレビのケーブルプラス電話なら
5年間で16,200円(税別)も節約できます!

NTT加入電話1,600円/月
▼
ケーブルプラス 電話
1,330円/月 NTT加入電話



ケーブルプラス 電話
料金は、契約料金(月額料金)と月額料金の2倍の料金を合算して請求されます。
料金は、契約料金(月額料金)と月額料金の2倍の料金を合算して請求されます。
料金は、契約料金(月額料金)と月額料金の2倍の料金を合算して請求されます。

みんなの笑顔に会いたくて ウレシイ心のしんきん

ちょうしんきん
<http://www.choshi-shinkin.co.jp>

銚子市双葉町5-5
TEL 0479-25-2100(代)

最適な環境作りのお手伝い

空調設備 / 冷凍冷蔵設備 / 電気設備



(株)渡辺冷凍機



本社:銚子市愛宕町3065 電話:0479-22-1806
成田:成田市三里塚1-1390 電話:0476-40-4616

B2判、菊半裁寸延機構付4色機他、データ出力・
伝票・製本・連帳用紙・写経用紙印刷・長尺ポスター
その他印刷全般
コダックCTPシステム

大衆印刷株式会社

千葉県銚子市松本町1-10-24
TEL 0479-22-0676

「千葉県下商工会議所会頭・副会頭会議」に出席

△熊谷知事へ
「洋上風力・道路整備・コロナ対応・ALPS処理水等」の5項目を要望

千葉県商工会議所連合会（会長：佐久間英利氏（千葉商工会議所会頭））主催による県下商工会議所会頭・副会頭会議が11月19日（金）午後3時よりホテルザ・マンハッタン（千葉市幕張）で開催され、千葉県から熊谷知事・高橋商工労働部長等の来賓8名と県下21商工会議所の会頭・副会頭及び専務理事ら53名が出席し、当所より岡田会頭・高安専務理事が出席した。

県下の会頭・副会頭が一同に会する本会議は毎年開催しており、今年も昨年同様に新型コロナウイルス感染症の影響により出席者の安全対策として2会場に分けて開催し、今年度の要望項目を千葉県に対し、県連及び各商工会議所から商業の振興・地域振興・交通網の整備等を要望した。



▲挨拶する岡田会頭

会議に先立ち、佐久間県連会長より「企業の経営状況は改善されておりますが、コロナ前の水準に戻るには、時間がかかります。特に、行動制限による大幅に減少している飲食店や観光関連事業者の経営は厳しく、今後は感染防止と世界経済活動を高い次元で両立させていくには、需要喚起策の実施や資金繰りの支援が不可欠になります。千葉県ご当局におかれましては、既に今年度補正予算において、中小企業支援や観光振興などスピ



ド感をもって対応しておられます。改めて、感謝申し上げます。県には、コロナで困窮する事業者への更なる支援をはじめアフターコロナを見据えて、中小企業の自己変革に寄与するDXの導入や事業再構築・創業・承継・再生についてより一層支援をお願いします」。続いて、熊谷知事より「コロナに関しては、落ち着いている今だからこそ、医療体制の拡充や保健所機能の強化等、万全な体制を整えているところです。一方、長引く感染症の拡大によって県内経済、大変多くの影響を受けていると私は強く承知をしております。県内経済の活性化に向けて、中小企業等への支援、そしてまた観光振興に取り組んで参りたいと考えています。また、カーボンニュートラルの動きについても千葉県として率先して取り組んでいかなければなりません。千葉県では、圏央道などの広域ネットワークの整備、そして、成田空港の機能強化等、皆様方のご理解ご協力もあり、着実に進んできています。こうした大きなインフラネットワークの整備、前進を県内経済全体の活性化に繋げていくために、本県の経済を土台から支えて頂いている中小企業、そして、中小企業のもつとも身近な支援機関である商工会議所の皆様方としっかりと意見交換を重ねて参りたいと思いますので、宜しくお願い致します」と挨拶が

あり、続いて、来賓である県当局関係者の紹介が行われ、その後、今回知事が代わられて初めての会議の為、各地商工会議所会頭が挨拶を行い、当所岡田会頭より「銚子は本年8月にも要望させて頂きましたが、銚子沖の洋上風力発電事業者が来月にも決定する段階です。全国に先駆けてモデルケースとなるべく、取り組んでいきたいと思っておりまますのでどうぞ宜しくお願ひ申し上げます」と挨拶した。意見交換会では、当日要望として八街・千葉・市川・館山・君津商工会議所より“コロナ禍で困窮する中小企業・小規模事業者への支援の拡充”・“中小企業・小規模事業者の脱炭素化・SDGsへの取組に対する支援”・“新たな湾岸道路・千葉北西連絡道路及び国道464号北千葉道路の早期整備等”・“東京湾アクアライン連絡道路への高速バス乗り換えターミナルの設置”・“郡ダムの水上スキー競技場としての湖面開放”について質問が出され、全て熊谷知事より回答を頂いた。その後、佐久間会長から熊谷知事へ県連からの要望書を提出し、佐久間会長・熊谷知事より総括コメントが行われ、閉会した。



▲熊谷知事をはじめ県当局関係者



▲熱心に意見交換する出席者

尚、当所からの洋上風力発電・道路整備・コロナ対応・ALPS処理水の海洋放出に伴う対応に関する要望を行い、県からの回答は以下の通りでした。

洋上風力発電産業の拠点の形成

【千葉県からの回答】

選定事業者が地元の産業振興や観光振興等の取組に協力することは、洋上風力発電の導入を地域経済の活性化に繋げていく上で非常に重要であると認識しているため、地元において設置される協議会において、銚子市とも連携し、地元の期待を選定事業者に伝えてまいります。

名洗港が建設補助やメンテナンス港として活用されるよう協議会の場において、発電事業の実施を検討するよう事業者に働きかけてまいります。また、名洗港の港湾整備にあたつての国の支援については、県の重点要望や千葉県港湾整備促進協議会による要望の他、様々な機会を捉えて積極的に国に要望してまいります。

地元企業が銚子市沖洋上風力発電事業における建設工事の他、部品供給・製造、メンテナンス等に幅広く参入できるよう洋上風力関連産業セミナーの開催や選定事業者とのマッチングの機会を提供してまいります。また、メンテナンス技術者等の人材確保や育成に向け、大学等と連携した取り組みを支援してまいります。

国道356号バイパスの早期完成

【千葉県からの回答】

国道356号銚子バイパスについては、銚子市大橋町から小船木町地先までの8.2km区間にについて、交通混雑の緩和や沿道環境の改善などを目的にバイパス整備を進めています。

これまでに、銚子市芦崎町から小船木町までの33kmを供用開始しており、現在、長塚町から芦崎町までの3km区間にについて、令和5年度の供用を目指し、残る用地の取得を進めるとともに、橋梁工事や道路改良工事を実施しています。

また、事業化していない区間について、具体的な道路計画の策定に向けて、銚子から東庄間では、概略ルートなどの検討を進めており、香取市小見川から津宮間では、道路予備

設計を行つて いるところです。

今後とも、地元の皆様のご理解とご協力を頂きながら、事業を推進してまいります。

銚子連絡道路の早期完成等

【千葉県からの回答】

銚子連絡道路は、交通量の多い主要道路との交差点の立体化等により、概ね時速60kmのサービス速度を確保する高規格道路として、整備を進めているところです。

現在、銚子連絡道路の一部をなす国道126号の旭市八木から銚子市三崎町間において、八木拡幅事業を進めており、この内、旭市八木から銚子市親田町までの約3kmのバイパス区間にについて、令和5年度の供用を目指し、整備を進めているところです。

今後とも、地元の皆様のご理解とご協力を頂きながら、事業を推進してまいります。

新型コロナウイルス感染拡大等に伴う対応

【千葉県からの回答】

県では、県内観光事業者を支援し、県内経済の回復を後押しする為、「ディスカバー千葉」宿泊者優待事業について、令和3年10月18日から段階的に再開したところです。

営業時間短縮等の要請にご協力頂いた飲食店等に対し、令和3年4月20日以後の要請分からは事業規模に応じた協力金を支給しているところです。

交通事業者に対しては、新型コロナウイルス感染症の流行下においても、利用者の不安を払拭し、継続的な利用を促進する為、感染防止対策設備の導入等に要する費用について事業規模にも関わらず補助を行い、負担軽減を図ることとしています。

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた宿泊事業者や観光施設、公共交通事業者等を含む中小企業を幅広く支援する為、「千葉県中小企業等事業継続支援金」を創設し、売上が前年比で3割以上減少する場合に、法人に対する20万円、個人事業主に対しては10万円を支給することとしました。

その後、営業時間短縮等の要請が長期間に

福島第一原子力発電所から排出されるALPS処理水

【千葉県からの回答】

ALPS処理水の海洋放出については、関係者や国民、国際社会の理解が得られるよう、これまで県から国に対し、主に以下の事項に取り組むよう働きかけてまいりました。

- 関係団体等はもとより、広く国民の理解が得られるよう丁寧な説明をすること
- 処理水について、安全性と透明性を確保するとともに国内外に対し、科学的な根拠に基づいた分かりやすい情報を積極的に発信すること
- 風評影響が再燃することのないよう、生産・流通・消費の各段階での効果的な対策を早期に具体化すること
- 特に銚子地区の水産業においては漁業操業や水産物流通の面で隣県との影響度合いの差はないことから同等の対策を講ずること
- 観光客の減少などを防止する具体的で実効性のある風評影響・被害対策についてしっかりと行うこと

今後も県内の関係者や自治体の声を受け止めながら、あらゆる機会を捉え国に働きかけを行います。

「東京電力福島第一原発ALPS処理水の海洋放出に伴う説明会」に出席

～「トリチウムに関する正確な情報発信と

具体的で実効性のある風評対策」を要望～

「東京電力福島第一原発におけるALPS処理水の海洋放出に関する説明会」が11月11日(木)午後4時より銚子市立西中学校体育館にて行われ、銚子市をはじめ漁協・水産加工・水産流通・会議所・観光協会・旅館ホテル組合等の10団体及び議員関係者総勢約100名が出席した。

今回の説明会は、政府が本年4月に東京電力福島第一原子力発電所内のタンクに貯蔵されている放射性物質を含んだ処理水(ALPS処理水)を海洋放出することを決定しており、その内容を地元関係者に対して説明及び意見交換することを目的に開催された。

説明会では、最初に経済産業省・福田室長より「ALPS処理水は、事故で発生した放射性物質を含む汚染水を浄化して、トリチウム以外の放射性物質を規制基準に満たすまで浄化処理した水で、敷地内のタンクに貯蔵しております。現在のタンク数は1000基を超え、敷地を圧迫しており、廃炉を計画的に進めるための敷地の確保に支障が生じかねない状況です。処理水の処分方法としては、①トリチウム以外の核種の浄化②海水によるトリチウム濃度の希釈により、処理水に含まれる放射性物質及び規制基準を大幅に下回るレベルにしてから福島第一原発の敷地から海洋放出。放出前後の状況を国際機関などの第三

者が監視することになつており、基本方針決定(R3/4)から2年程度後を目途に放出を開始する予定。ALPS処理水の処分に伴う当面の対策としては、①風評を最大限抑制する処分方法の徹底②モニタリングの強化・拡充③国際機関等の第三者による監視及び透明性の確保④安心が共有されるための情報の普及・浸透

⑤国際社会への戦略的な発言⑥安全性等に関する知識の普及の観測・把握⑦安全証明・生産性向上・販路開拓等の支援⑧万一の需要減少に備えた機動的な対策⑨なおも生じる風評被害への被害者の立場に寄り添う賠償⑩風評を抑制する将来技術の継続的な追求を実施致します。最後になりますが、私共と致しましては、このように多くの方に説明をしていく事が一番大事だと思っております」と説明があつた。



▲東京電力ホールディングス㈱
田南取締役



▲経済産業省資源エネルギー庁
原子力発電所事故収束対応室
福田室長

風評影響を最大限抑制するための対応を徹底すべく、設備の設計や運用等の検討の具体化を進めています。また、検討を進めてきた取水・放水設備や海域モニタリング等も含め、安全確保の為の設備の具体的な設計①測定・確認用設備②希釈設備③取水・放水設備、④異常時の装置及び運用等の検討状況①



▲国に対して要望内容を説明する
当所・岡田会頭

れ、続いて、風評被害が発生した場合における賠償の取り扱いとして、同社・中村部長より「弊社は本年4月に決定された政府の基本方針を踏まえ、安全性の確保を大前提に、国内外への理解醸成に向けたコミュニケーションや生産・加工・流通・消費対策等、風評影響を最大限抑制するための対応を徹底して参ります。それらの対策を講じてもなお、ALPS処理水の放出に伴う風評被害が発生した場合には、その損害を迅速かつ適切に賠償することとしております。風評被害の確認方法として、国や自治体、事業者団体作成の統計



▲東京電力ホールディングス㈱
福島原子力補償相談室部長

海域モニタリング、②海洋設物の飼育試験、③今後の工程、④トリチウム分離技術調査並びに風評影響及び風評被害への対策〔①国内外への理解醸成に向けたコミュニケーション、②生産・加工・流通・消費対策、③風評被害が生じた場合の対策〕を取りまとめております。私共は原子力事故の当事者と致しまして、復興と廃炉の両立に向けて取り組んで参りますので宜しくお願ひ致します」と話さ

データなどから風評影響がなかつた場合の想定値(価格や取引数量等)を算出させて頂き、これをALPS処理水放出後の数値と比較し、下回る場合は、ALPS処理水放出による影響を受けていると推認し、損害額の算定を行います。算定に際しても事業者毎のご事情を踏まえた損害額を算定致します」と説明があつた。

続いて、当日出席した関係団体等代表者は「今度の風評被害から回復するまで10年以上は掛かると思われますが、長期間の補償は可能か、「地元自治体内に総合的な対応をしてくれる部署の設置をして欲しい」、「トリチウムの正確な情報発信と具体的で実効性のある風評対策をお願いしたい」等の発言があり、経済産業省・農林水産省・東京電力より丁寧な回答があり、午後6時に閉会した。

銚子水産流通業組合連合会と 経産省・東電との意見交換会

本説明会に先立ち、銚子水産流通業組合連合会との意見交換会が行われた。本次交易会は、ALPS処理水の海洋放出決定に伴い、銚子水産流通業組合連合会メンバーが事業継続に対する不安視していることやそれらに対する意見を経済産業省・東京電力に直接意見を聞いてもらう機会として開催した。

◆銚子水産流通業組合連合会関係者
◆経済産業省・
東京電力関係者



「銚子市沖洋上風力観察受け入れ協議会第1回役員会」を開催

～今年度後半に実施する具体的な事業の詳細を協議～

先月21日に設立された当協議会の第1回役員会が11月17日(水)午前11時より商工会議所2階特別会議室にて行われ、岡田会長以下役員・事務局総勢7名が出席した。

今回の役員会は、本協議会設立に伴い、今年度後半に実施する具体的な事業の詳細を協議することを目的に開催した。

役員会に先立ち、岡田会長より「本日ご出席頂きました皆様方には、先日の設立総会時に役員に就任して頂きました。改めて宜しくお願い致します。さて、現在公募審査中の銚子市沖洋上風力発電事業者ですが、現在の状況をお聞きすると11月中の決定が難しく、12月になるという情報も入っておりますが、情報を集めながら注視していきたいと思います。

また、昨日から事業者毎の打合せも始まっておりますが、細かな部分の協議に入ると企業間の利害の関係も出てきますので、十分注意して協議を進めて欲しいと思います。最後になりますが、本日の議案審議がスムーズに進むことを祈念致します」と挨拶があり、続いて、資料等を確認後、同会長が議長となり、議事に入った。

『①今年度後半に実施する具体的な事業等では、最初に「a. 事業者毎の打合せ会」として、3日間の予定で、「旅行・観光事業者合同打合せ会(11/16)」、「交通事業者打合せ会(11/17)」、「宿泊事業者打合せ会(11/18)」を開催中で、それぞれの打合せ会時に、当協議会設立目的・事業内容及び設立総会終了の報告をした後に、視察コースをはじめ視察料金・事業者間の協力体制・来春に向けてのスケジュールについて協議し、来春をメドにコースと料金を決めて頂き、特に、旅行・観光事業者合同打合せ会時には、更に視察受け入れ窓口業務の担当も協議してもらうことになった。その後、銚子市より1月後半に長崎県壱岐市より20名程度の視察来訪の希望があ

るので、今回の受け入れ協議会で対応して頂いてはどうかという提案もあり、市として早急に詳細を把握することになった。

次の「b. 発電事業者との意見交換会」では、発電事業者の決定が12月中と遅くなっている為、現時点では開催時期を決めずに発電事業者が決定した後に改めて協議することを確認した。また、交換会当日は当協議会から本会への入会をはじめ本事業への協力依頼・来春までの視察受け入れ対応の依頼を行い、発電事業者からは今後の事業スケジュールの説明を聞くことになった。

次の「c. 観察研修会」では、既に視察受け入れ事業を実施している地域(長崎県・秋田県)を実際に訪問し、地元関係者から説明を聞いて、地元の受け入れ体制や協力内容等を勉強させて頂く為に実施するかを協議した結果、実施することを前提に準備に入ることを確認した。但し、今後の新型コロナの感染状況を見ながら実施時期も判断することになった。

『②その他』では、次回役員会の日程は「12月15日(水午後2時)」と決定し、1月後半に視察来訪する長崎県壱岐市関係者の視察受け入れ体制や視察当日の流れや役割分担等を協議することに確認し、午前11時40分に閉会した。



▲熱心に協議する役員各位



▲熱心に協議する役員各位

銚子市沖洋上風力発電事業のメンテナンス業務を主とする銚子協同事業オフショアウインドサービス㈱(以下「CICOWS㈱」)の第13回事務局会議が11月25日(木)午前10時より銚子市漁協第三卸売市場4階会議室にて行われ、総勢15名が出席した。

会議に先立ち、銚子市漁協・大塚常務理事より挨拶があり、続いて出席人数・資料の確認を行い、その後、銚子市・信太洋上風力推進室長が議長となり、議事に入った。

『(1)視察受け入れ協議会の活動状況』として、設立(10/21)後の活動として今月に入り、役員会や事業者毎(旅行・観光、交通・宿泊)の打合せ会をそれぞれ開催しており、役員会では今年度後半に実施する具体的な事業(発電事業者との意見交換・視察研修会)、事業者毎打合せ会では来春に向けての視察コース・料金、事業者間の協力体制及び視察受け入れ窓口について協議に入り、出席者から出した意見を報告し、その内容の取りまとめを行い、協議会の次回役員会(12/15)へ提出することを確認した。また、役員会時で協議している「発電事業者との意見交換」・「視察研修会」

『(4)その他

「銚子市地域おこし協力隊の活用及び長崎県壱岐市関係者の視察來訪」では、最初に「銚子市地域おこし協力隊の活用」として、総務省の所管事業として、銚子市沖洋上風力発電事業との連携を図り、再生可能エネルギーの活用を通じた持続可能なまちづくりを推進する為にその人材を活用して、来

年4月からCICOWS㈱の事業に従事してもらうことを確認した。また、「長崎県壱岐市関係者の視察來訪」では来年1月17日(月)～19日(水)の3日間の予定で約20名が来訪されることになり、視察受け入れに關して協議会が中心となつて対応することを確認し、

午前11時に閉会した。

については次回役員会へ提出する実施概要を取りまとめることになった。

『(2)発電事業者との意見交換会』では、現在国の公募による審査が行われており、発電事業者の決定が当初の予定より遅くなつており、発電事業者が決定した後の諸手続きを待つて、来年1月開催できるよう準備をすることを確認した。尚、交換会当日は当協議会から本会への入会をはじめ本事業への協力依頼や来春までの視察受け入れ対応の依頼を行い、発電事業者からは今後の事業スケジュールの説明を聞くことになつていて。

『(3)ホームページ制作と掲載内容』では、視察受け入れ協議会の設立や発電事業者が決定するタイミングでホームページを外部委託することを前提で制作することを協議し、「内容については概ね了承することになつたが、製作会社との契約等に關しては、発電事業者が決定しないと制作できない部分もあり、また、代表取締役をはじめとする役員への説明も必要なため、事前準備は進めることになるが、制作物本体の準備や制作代金等の支払について次年度になる事も含めることを確認した。

「CICOWS㈱第13回事務局会議」を開催

～銚子市沖洋上風力の視察受け入れ事業について再協議～

については次回役員会へ提出する実施概要を取りまとめることになった。

『(2)発電事業者との意見交換会』では、現

在国の公募による審査が行われており、発電事業者の決定が当初の予定より遅くなつており、発電事業者が決定した後の諸手続きを待つて、来年1月開催できるよう準備をすることを確認した。尚、交換会当日は当協議会から本会への入会をはじめ本事業への協力依頼や来春までの視察受け入れ対応の依頼を行い、発電事業者からは今後の事業スケジュールの説明を聞くことになつていて。

『(3)ホームページ制作と掲載内容』では、視察受け入れ協議会の設立や発電事業者が決定するタイミングでホームページを外部委託することを前提で制作することを協議し、「内容については概ね了承することになつたが、製作会社との契約等に關しては、発電事業者が決定しないと制作できない部分もあり、また、代表取締役をはじめとする役員への説明も必要なため、事前準備は進めることになるが、制作物本体の準備や制作代金等の支払について次年度になる事も含めることを確認した。

銚子市中小企業人材確保等支援事業

「市内事業者紹介動画制作支援の第3回打合せ会」を開催 （撮影段階でのクライアントからの注文に対する対応等を確認）

当所工業部会及び会員企業活性化委員会の合同事業である「銚子市中小企業人材確保等支援事業」の一環として、動画制作支援の第3回打合せ会を11月24日(水)午後1時30分より当所2階特別会議室にて開催し、前回と同様に市・会議所・製作会社〔2社×パームデザイン株・(合同)NextOne〕の総勢6名が出席した。

今回の打合せは、製作会社側が9月後半から全30事業所に対して、事前準備としてヒヤリング等を行っている中、各事業所から出された意見要望等の情報収集をはじめ製作会社側としての撮影の具体的な構成内容やスケジュール等及び前回打合せ会(10/20)からの撮影準備の進捗状況の確認を目的に開催した。

打合せ会では、スタートから2ヶ月が経過した時点での進捗状況の確認として、製作会社側から事業者毎(全30社)の事前打ち合わせ中をはじめインタビューやインサイト素材の



製作会社から完成前映像を視聴しながら説明を受ける関係者



◀製作会社
右からパームデザイン
・NextOne

▶熱心に協議する関係者

撮影等のどの段階かの詳細説明を受け、更にクライアントである各事業者からの注文により“撮影構成の変更”や“ビデオ完成前に人材確保が出来た場合の動画UPの確認”・“従業員へのインタビュー内容の事前告知”等についての報告があり、それぞれ対応することを確認した。その後、ビデオ完成前ではあるが、現時点で編集が進んでいる3事業所分のビデオを視聴しながら、“自然な感じで撮影できている”・“関係者以外が映った場合の映像処理方法”等の意見があり、今後さらに完成に向けたインサイト素材の収集やコメント・ナレーション等を加えることの説明が制作会社側からあつた。

その後、商工会議所より現時点での進捗状況を確認した上で、納期についての変更有無を確認したところ、製作会社両者ともに“間に合います”との回答を頂き、最後に次回打合せ会を来年1月11日(火)午後1時30分から開催することを決定し、午後2時過ぎに閉会した。



▲説明を受ける青年部

当青年部が例年実施している青年部視察研修を、11月21日、22日の二日間で実施し、熱海市を訪問した。7月3日に発生した、伊豆山地区土石流災害において、熱海商工会議所青年部による迅速な対応をメディアで拝見し、どのような流れで対応したのかを伺う事を目的に実施した。

初日は熱海市の銀座通り商店街を訪問し、NPO法人atamisie様の主催する市内散策ツアーパーに参加した。はじめに関係人口を増やす狙いで、空き店舗をリノベーションして作ったゲストハウスを見せていただきながらこれまでの町おこしの活動について説明頂いた。その後歴史ある商店街を説明頂きながら見て回り、行列が出来るようなお菓子のお店や、歴史ある劇場の跡地を遊び心ある書店に変更したお店を見学した。説明の中でこれまで熱海の地で商売をしてきた人だけでなく、他市から参入した若い新たな事業者も多くそこで商売をしている事を伺った。今後の展望として、見せて頂いた通りだけでなく、一本入った川沿いの道等にも手を入れていき、同様の活動をしている他の団体とも協力しながら熱海の街を盛り上げていきたいと伺った。

2日間で伺った話を踏まえて市内を自由散策した後帰路につき、2日間の研修を振り返りながら20時に解散した。

青年部 だより

● 目的
『経営者の人格・教養および経営能力を高め、企業の近代化と会員相互の啓発・親睦を図り、銚子商工会議所の事業活動に寄与すること』



▲事業について伺う青年部



▲参加者による記念撮影

2日目は熱海商工会議所を訪問し、青年部との研修交流会を実施した。

先の災害対応について説明いただいた熱海商工会議所青年部内田宗一郎会長、杉山恭平地域委員会委員長は「元々の委員会の活動は観光客向けの多言語メニューの制作や、街の清掃活動等であった。そのため、対応に当たった委員会は災害対策の専門ではなかつたので、どこから動いていいのか分からず手探りであつた。行政等と打合せを重ねながらやつと会としての活動が始めることが出来た。また、報道で見てきた泥かきのような片付けの作業はほんの一部で、夜間被災した住家の見回りや飲み水・食事の配布等助けの必要な箇所がたくさんあることが分かつた。今後災害時のボランティアに備えるならば、今回最初に相談した行政の担当課等と関係を築いておき、すぐ活動に移れるよう準備は必要。」と話した。その後、当青年部より現場での様子や今後の活動についての質問があり、研修交流会を終了している。



▲講演する小泉純一郎元内閣総理大臣

「日本の歩むべき道・小泉純一郎元内閣総理大臣(銚子法人会主催)」

「『原発ゼロで発展できる日本を作らないといけない』と訴える」

銚子法人会主催によります公開講演会が、
11月10日(水)に銚子プラザホテルにて開催され、法人会メンバーをはじめ当所正副会頭、役員議員、市民等約200名が出席した。

今回の講演会は、元内閣総理大臣・小泉純一郎氏を講師に招いて、「日本の歩むべき道」というテーマで約1時間30分ご講演頂いた。

講演で小泉元総理は、最初に衆議院議員であつた父親の政治活動や支持者である後援会の方々の選挙運動に対して、学生時代の想いや父親の地盤を引き継いで初めて衆議院選挙(中選挙区制)に立候補した27歳の時に10万票の得票を得たにも拘わらず苦い経験をしたことを探る。お世話になつたこと、また初当選した時の佐藤政権下での党内と内閣でそれぞれ辣腕を揮っていた田中角栄先生と福田赳氏先生、佐藤政権交代後の角福戦争と言われた権力闘争等を目にされた政治の表舞台の話をされた。

その後、自身が総理大臣就任した当時、原子力発電が安心・安全と言われ、推進してきたエネルギー政策についての話になり、「以前は、原子力の専門家が話していた『日本の原発は、 Chernobyl 原発と違い、核燃料ウランやプルトニウムを包み込む原子炉容器を更に囲う格納容器がある。十分な安全対策をとつており、多重防護の為、事故が起こつ

たとしても、放射能物質を外にもらさない。そして、安全、コストが一番安い、クリーンエネルギーです」という言葉を信じ込んでいました。そして2011年、東北の震災に伴つて福島から東北全域、関東全域、もちろん東京も含まれますが、避難する必要があります。そうなると、1億人の日本人口の内の5千万人は、避難する場所すらないでしょう。安全なんて嘘じやないかと目が覚めました。これは、天災ではなく、人災だと思いました。総理退任後に、世界で唯一、核廃棄物の最終処分場「オンカロ」を作っているフィンランドのオルキルオト島にも視察に行きました。フィンランドの道路は、皆、岩盤です。トンネルの岩盤をくりぬいているだけの、とても頑丈なもの。オンカロは地下400mにあり、らせん状に車で降りていく道がついている。400m地下もフィンランドでは岩盤なんです。その地下に2km四方の広場があり、そこに横穴を掘つて核燃料のゴミを埋めて、10万年保管することになっています。しかし、ここも原発の原発を持つていますが、もう2基分の処分場は見つかっていない。また試験段階のは、岩盤の壁が湿つてている点で、その水分が数万年後になつて外へ漏れ出さないか、その調査が未だ残つてていると言うことでした。この施設を観察して、日本で最終処分場は見つからないと思いました。日本は400mも掘れば、どこでも水や温泉が出てくるのではないですかね。例え、作る場所があつたとしても、もの凄い費用が掛かるし、10万年という長い時間維持し続けるのは、途方もなく大変な事です。産業廃棄物処理業は最終処分場を作らなければなりません。会社設立の許可を都道府県知事から得ることが出来ません。原発は、産業廃棄物の危険どころではないのに、原発の会社は処

また、日本には「もんじゅ」という核燃料サイクルの中心的な存在がありました。原子力発電の際に出る核のゴミを燃やしてまた燃料にできる高速増殖炉として構築されてきましたが、1983年に着工して30年です。10年かかってようやく稼働したと思えば、数ヶ月で事故を起こし、それ以来、20年間回復しない。この30年間に1兆1千億円かかったけれど、運転したのはわずか数ヶ月です。日本が今、原発ゼロへ向かうにしても、廃炉処分や中間貯蔵施設を作らなければいけない。且つ放射能を減らす技術を開発する必要性がある。こういうコストを入れずして、何故一番安い電力だなどと言えるのか”が聞いて呆れます。これも税金、国民の負担ですよ。最近、原発推進者は”小泉さん、絶対安全な機械や産業はありませんよ”などと言い始めた。どんな産業でも機械でも、事故のリスクを考えなければ、便是は享受できませんよと。確かに飛行機でも車でも事故は起きる。でも原発事故は比較にならない広範囲に、長い年月回復出来ない影響を及ぼす、取り返しのつかない事故です。原発産業は絶対に事故を起こしてはいけない産業なんです。10年前の3月11日に事故を起こしてから2年後の9月まで、原発は二基しか動いていなかつた。その後、5年前の9月まで原発はゼロでした。現在は3基が再稼働していますが、3基くらいだったら自然エネルギーでまかなえます。それなのに日本はさらに再稼働しようとしている。九

分場を見つけることができなくとも国が許可する。おかしいと思いませんか。

また、日本には「もんじゅ」という核燃料サイクルの中心的な存在がありました。原子

州の川内原発は原子力委員会に事故後の新基準をクリアし、再稼働を許可されている。ただし、基準はクリアしていても、絶対安全とは言えないと。これは政府の責任で行うのか、原発会社の責任になるのか。日本の無責任体制は恐ろしいものです。福島原発事故は大きな被害でした。しかし、この悲劇から学び、よりよい国に帰る方法がきっとあると思います。原発をゼロにして自然エネルギーを利用していくほど、夢のある事業はないと思ってます。しかも、やれば必ず実現できる事業です。私はこの原発ゼロ運動をあきらめることなく、粘り強く続けて行こうと思います」と話され、出席者は熱心に聞き入っていた。



▲熱心に聞き入る出席者



▲日本のモデルケースにと
話された小泉純一郎元総理



▲銚子市沖洋上風力事業について
説明する当所・岡田会頭

また、本講演会に先立ち行われた「小泉元総理との意見交換会」では、同法人会副会长である当所・岡田会頭が、地元漁協のご理解により昨年7月に国から銚子市沖が「促進区域」に指定され、現在、国による公募審査が行われております再生可能エネルギーの一つである洋上風力発電の計画概要と地元への経済波及効果を更に高めることを目的に漁協・市・会議所で共同設立した銚子協同事業オフショアウインドサービス株の活動内容について説明し、小泉元総理より「地元が一丸となつて対応できることは大変すばらしい事です。日本のモデルケースになるように頑張つて下さい。」と激励の言葉を頂いた。



○全国の業況(10月)

論文登録 https://cci-lobo.jcci.or.jp/

CCI-LOBO

早期景気観測調査

業況D-1は、改善も依然として厳しさ続く。先行きは、回復への期待感広がるもコスト増に懸念

4.3 ポイント)
緊急事態宣言等の解除を受けて、時短要請や行動制限が緩和され、外食・観光関連のサービス業では利用客の増加がみられた。製造業、卸売業では飲食料品や電子部品関連が堅調に推移する一方、半導体不足や東南アジアでの感染拡大を背景とした部品の供給制約による、生産活動への影響が継続している。また、鉄鋼などの原材料費や、原油価格を含む資源価格の上昇、最低賃金引上げに伴う人件費の負担増加など、幅広い業種でコスト増加が足かせとなつており、中小企業の業況改善に向けた動きは厳しさが続く。

●先行き見通しD-Iは、▲21.6(今月比+7.3
ポイント)

活動制限緩和に伴う日常生活回復による、国内の観光需要回復、年末年始の個人消費拡大への期待感が広がっている。

一方で、半導体不足や部品供給制約による業績への影響、資源価格の高騰、円安の進行、原材料費上昇分の価格転嫁の遅れによる収益圧迫などへの懸念から、中小企業においては、先行きへの慎重な見方が続く。

●先行き見通しDIは▲21.6(今月比+7.3)
ポイント) 活動制限緩和で半う日常生活回復による、

千葉科学大学おうえん協議会だより

年末のご挨拶

昨年、1年延期となつた東京オリンピック・パラリンピックも今年に開催され、我が国の対応力や各国の選手・大会ボランティアの方の姿に感心させられたとともに、延期の発表から、「もう1年が経つのか」と月日が経つ早さを改めて感じた1年でした。皆様にとつてこの1年はどのようなことを思い、感じた年だったでしようか。

本年は昨年から猛威を振るい、世界に多くの恐怖と悲しみをもたらした新型コロナウイルスのワクチン接種が本国でも開始され、私もそのひとりですが、ひとまずの安堵を覚えた方もいらっしゃったかと思います。長い歴史の中で多くのウイルスや病気、災害等の困難と闘い培われた人類の力を感じたとともに、現代の科学・技術力の「凄さ」を感じました。

1年越しの開催となつた東京オリンピック・パラリンピックにおいては、各國の選手の懸命な姿や、自国選手・チームのメダル獲得に日本のみならず世界が沸いたことと思います。また、大会後に世界各国の選手から寄せられた「アリガトウ」の言葉は大きな感動と、日本国民であることの誇らしさを感じました。

これは毎年、皆様にお伝えしております。本学では薬学部、危機管理学部、看護学部のそれぞれの立場で「どのようなカタチで社会に貢献できるか」ということを考えております。このご挨拶を書いている今日から、皆様のお手元に届く今日まで、どのように社会が変化しているかさえわかりかねる程、目まぐるしく時代は変わります。どのような状況においても、社会を、人を支えられる人材を養成できるよう邁進して参ります。甚だあつかましいとは思いますが、来年も変わらぬご支援をお願い申し上げます。

末筆ながら、皆様のご健康をお祈り申し上げますとともに、来年が皆様にとつて、また世界にとってよりよく、実り多き年となりますよう、お祈り申し上げます。

千葉科学大学 学長 木曾 功

4日	職域接種2回目① 経営指導員研修（特定課題研究③）（市川）
3日	県連スキルアップ研修（オンライン） 銚子中心市街地活性化研究会視察研修会（東金）
2日	青年部理事会 正副会頭会議
1日	銚子市觀光商工課指定管理者選定委員会 女性会理监事会 職域接種2回目② 鉄工神社例大祭
30日	青年部会員交流委員会
29日	正副会頭会議
28日	銚子市觀光商工課指定管理者選定委員会 女性会理监事会 職域接種2回目③ 青年部研修委員会
27日	よらず支援サテライト相談会 A L P S処理水の海洋放出に関する経済産業省との意見交換会
26日	青年部イルミネーション特別例会 生活習慣病検診
25日	青年部OB会員会 青年部イルミネーション飾付 職域接種2回目⑤
24日	銚子市沖洋上風力発電視察受入れ協議会 〔旅行・観光事業者合同打合せ会〕
23日	職域接種2回目⑥ 銚子市沖洋上風力発電視察受入れ協議会 第1回役員会
22日	銚子市沖洋上風力発電視察受入れ協議会 〔交通事業者打合せ会〕
21日	県商女性連理会（千葉） 銚子・旭・神栖3市青年部合同ゴルフコンペ
20日	第6回銚子セレクト市場大感謝祭実行委員会 銚子市沖洋上風力発電視察受入れ協議会 〔宿泊事業者打合せ会〕
19日	県下商工会議所会頭・副会頭会議（千葉） 第159回簿記検定試験
18日	青年部視察研修（熱海22日まで） 中央会地域経済に関する意見交換会（旭） 動画制作事業第3回打合せ会 県青連第4回役員会（松戸）
17日	制度改正に伴う専門家派遣等事業セミナー C—COWS株第13回事務局会議 会議所ゴルフ会運営委員会 事業承継出張相談会 地域開発委員会正副委員長会議
16日	銚子市推奨品認定事業第3回推奨品認定委員会 地域開発委員会正副委員長会議

商工会議所のうごき（11月）

◆ 30日 29日 経営指導員研修(特別コース)(オンライン)
令和3年度海匝地域・職域連携推進協議会作業部会
県連業務別担当職員会議(青年部)(千葉)
県女連Cブロック事業オンライン講演会
中小企業診断士による経営相談会



江本壯吾氏

議員職務執行者の交代

1号議員 2021年9月6日位

ヤマニシテルノイタヤ
ヤマニシテルノイタヤ

◆年末・年始休業のお知らせ◆
商工会議所の業務は、土曜・日曜
日をはさみ、年末年始の**12月29日か
ら1月3日**まで休業させていただき
ますので、宜しくお願ひ申し上げます。

潮位および日の出入時刻表(1月)

銚子漁港標準

日付	曜日	六輝	満潮				月	干潮				旧暦	日の出	日の入	
			時刻	潮位	時刻	潮位		時刻	潮位	時刻	潮位				
※月の欄の●は朔、○は望、○は上弦、○は下弦を示す。	1	土	先負	4:07	128	13:28	144	●	8:24	105	21:22	-4	11/29	6:46	16:34
	2	日	仏滅	5:02	135	14:23	149		9:20	110	22:10	-13	30	6:47	16:35
	3	月	赤口	5:47	136	15:12	153		10:07	108	22:56	-16	12/1	6:47	16:35
	4	火	先勝	6:28	134	16:00	153		10:50	104	23:40	-12	2	6:47	16:36
	5	水	友引	7:04	131	16:47	150		11:32	98	-	-	3	6:47	16:37
	6	木	先負	7:37	127	17:35	142	○	0:20	-3	12:16	92	4	6:47	16:38
	7	金	仏滅	8:06	124	18:22	131		0:58	10	13:04	85	5	6:47	16:39
	8	土	大安	8:32	122	19:14	117		1:31	26	13:58	79	6	6:47	16:40
	9	日	赤口	8:59	122	20:16	103		2:02	42	15:03	73	7	6:47	16:41
	10	月	先勝	9:28	123	21:48	91		2:30	57	16:22	66	8	6:47	16:41
	11	火	友引	10:02	124	-	-	●	3:00	72	17:46	56	9	6:47	16:42
	12	水	先負	0:39	89	10:45	124		3:39	85	18:55	45	10	6:47	16:43
	13	木	仏滅	2:59	98	11:39	124		5:05	96	19:49	34	11	6:46	16:44
	14	金	大安	3:46	108	12:37	126		6:57	102	20:34	23	12	6:46	16:45
	15	土	赤口	4:18	115	13:30	128		8:16	103	21:13	14	13	6:46	16:46
	16	日	先勝	4:46	120	14:16	132	○	9:08	101	21:50	7	14	6:46	16:47
	17	月	友引	5:13	122	14:57	136		9:47	97	22:25	2	15	6:45	16:48
	18	火	先負	5:40	123	15:35	138		10:20	93	22:59	0	16	6:45	16:49
	19	水	仏滅	6:06	123	16:13	139		10:52	89	23:31	1	17	6:45	16:50
	20	木	大安	6:32	123	16:50	138		11:25	84	-	-	18	6:44	16:51
	21	金	赤口	6:57	123	17:28	134	●	0:03	5	12:00	80	19	6:44	16:52
	22	土	先勝	7:22	123	18:09	127		0:34	12	12:37	75	20	6:43	16:53
	23	日	友引	7:46	122	18:56	118		1:04	22	13:20	70	21	6:43	16:54
	24	月	先負	8:11	122	19:54	107		1:35	36	14:11	64	22	6:42	16:55
	25	火	仏滅	8:37	123	21:18	96		2:07	52	15:16	57	23	6:42	16:56
	26	水	大安	9:06	123	23:55	92	○	2:40	69	16:38	47	24	6:41	16:57
	27	木	赤口	9:43	124	-	-		3:20	86	18:06	35	25	6:41	16:58
	28	金	先勝	10:37	125	-	-		19:24	20	-	-	26	6:40	16:59
	29	土	友引	3:55	115	11:56	128		6:53	110	20:28	5	27	6:39	17:01
	30	日	先負	4:32	123	13:17	133		8:27	109	21:21	-6	28	6:39	17:02
	31	月	仏滅	5:04	127	14:23	139		9:24	103	22:09	-12	29	6:38	17:03

漁獲水揚高調査(10月)

銚子市漁業協同組合

漁業別	3年10月			3年累計			前年同月			前年同月累計		
	隻数	数量	金額	隻数	数量	金額	隻数	数量	金額	隻数	数量	金額
いわし旋網	隻	トン	万円	隻	トン	万円	隻	トン	万円	隻	トン	万円
いわし旋網	一	—	—	1,574	159,398	760,782	—	—	—	1,257	157,801	759,231
さば旋網	1	1	12	541	69,370	708,098	21	523	5,621	540	53,154	486,747
あじ旋網	20	102	2,783	86	1,133	19,348	33	229	5,358	265	3,444	55,638
かつお・まぐろ旋網	—	—	—	79	3,708	114,708	1	4	92	619	10,943	260,797
その他旋網	26	99	1,545	889	7,046	109,623	38	114	2,747	38	114	2,747
機船底曳網	67	95	5,427	777	932	61,098	78	92	4,565	863	860	63,518
中型底曳網	1	1	17	44	29	2,360	3	0	36	95	57	5,728
小型底曳網	53	20	1,269	506	237	13,456	72	23	1,347	590	285	15,725
まぐろ・さめ延縄	19	134	15,994	339	3,109	193,483	35	243	26,828	374	3,000	245,417
大目流網	—	—	—	97	175	7,677	—	—	—	72	141	7,285
かつお一本釣	—	—	—	1	5	87	1	3	41	3	78	3,037
雑延縄	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
さんま棒受網	—	—	—	—	—	—	2	58	3,770	2	58	3,770
陸送	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
冷蔵	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	635	97	9,231	8,351	1,503	128,270	805	180	12,963	7,841	1,493	120,433
合計	822	549	36,278	13,284	246,645	2,118,990	1,089	1,469	63,368	12,559	231,428	2,030,073

ご記入の個人情報は法令の定める場合やご本人同意の場合を除き、本相談会実施の目的のみに利用致します。

希望時間	相談内容	取扱商品	資本金	設立年月日	希望連絡先	T E L (会社)	相談者名	所在地	代表者	フリガナ	事業所名
① 10時～ ② 13時～ ③ 14時30分～	【 親族内承継・親族外承継・譲渡・譲受・その他】 ※〇で囲んで下さい <small>趣旨を簡単にご記入下さい</small>					携帯電話 FAX (会社)	(代表者との関係) ()	〒 （ 歳 ）			

「事業承継支援ネットワークちば」出張相談会(1/28)申込書

「事業承継支援ネットワークちば」 出張相談会開催のご案内

当所では、千葉県事業承継・引継ぎ支援センターとの共催で、中小・小規模事業者の方々が抱える事業承継に関する課題についての出張相談会を、毎月第4金曜日に開催します。

親族内承継・親族外承継・譲渡・譲受・その他承継全般の課題解決に向けて「千葉県事業承継・引継ぎ支援センター」専門相談員がご相談に応じますので、お気軽にご利用下さい。

【1月相談会】

- 日 時 令和4年1月28日(金)
①10時～ ②13時～ ③14時半～
- 場 所 銚子商工会議所 3階 第3A会議室
銚子市三軒町19-4
- 内 容 事業承継全般の課題について専門相談員が相談をお受けします
- その他 相談申込書にご記入の上、当所宛にFAXして下さい
後日、支援センター担当者より「希望連絡先」にご連絡を致します

千葉県よろず支援相談会(1／13)申込書

千葉県よろず支援拠点
サテライト相談所
 ~経営なんでも相談(無料)のご案内~

当所では、(公財)千葉県産業振興センターとの合同で市内の中小企業・小規模事業者の方々が抱える経営課題の解決や夢の実現についてサポートの迅速化及び相談利用時の利便性を向上させる為に、サテライト相談会を毎月第2木曜日に開催しております。

「千葉県よろず支援拠点」コーディネーターが経営改善・売上拡大など経営のあらゆる悩みの相談を無料でお受けし、適切な解決方法をご提案致しますので、お気軽になんでもご相談ください。 (※相談回数の制限なし)

千葉県よろず支援相談会(1月)

- 日 時 令和4年1月13日(木)
午前10時～午後4時
- 場 所 銚子商工会議所3階 第3A会議室
銚子市三軒町19-4
- 内 容 相談内容により専門家が対応
- その他の
相談は「事前予約」となっていますので、
当所へ直接お電話(25-3111)又は、右記
相談申込書をFAX(22-6229)して下さい。

※この他、パソコンを利用した「Web相談会」も実施しています。

※相談内容	[〇で囲んで下さい]
電話番号	()
事業所名	住 所
切り取り線	
※希望時間	[〇で囲んで下さい]
①午前10時	②午前11時
③午後1時	④午後2時
⑤午後3時	

銚子商工会議所(FAX=0479(22)6229)

- ①売上拡大・国内外販路開拓
- ②事業計画・営業戦略策定
- ③デザイン・セールスプロモーション(ホームページ・看板・商品パッケージ等)
- ④創業・経営革新支援
- ⑤業務改善・経営再建
- ⑥法人設立・税務・労務
- ⑦特許出願支援・技術支援
- ⑧小売・サービス業向け支援(メニュー改善・社員研修・人材育成等)
- ⑨その他()

きれいな町、住みよい町を！

ごみ処理、浄化槽、その他ご用命は当社へご相談ください。

浄化槽点検及び清掃、貯水槽及び高架槽清掃、排水管清掃
一般廃棄物（家庭ごみ）、産業廃棄物（事業ごみ）収集運搬処理業務
その他、家庭や事業所で使用済みの天ぷら油も回収しています。

銚子衛生事業株式会社 〒288-0046
銚子市大橋町7番地8
TEL 0479 (23)2015・FAX 0479 (23)2548



TAIKI

大樹不動産株式会社

(社)千葉県宅地建物取引業協会会員
千葉県知事免許(5)第12956号

〒288-0044 銚子市西芝町9番地22
TEL 0479 (25) 8440
FAX 0479 (25) 8441

建物清掃・ハウスクリーニング・カーペット洗浄・貯水槽清掃
エアコン分解洗浄・外壁洗浄・特殊清掃（工場等）・建物設備工事

ELX 株式会社ペルックス
安心をつくる、快適をまもる、総合ビルメンテナンス業
銚子支店：千葉県銚子市春日町1036番地
TEL：0479-24-7100 FAX：0479-24-9177

借金問題 遺言・相続 離婚・他 刑事弁護

銚子総合法律事務所

所長弁護士 泉 英伸（千葉県弁護士会所属）
銚子市三軒町19-4 銚子商工会館3階

電話 0479-20-1160 遺言・相続専用 0120-130-787
債務整理専用 0120-316-007

夜間相談可・秘密厳守

★きめ細かい対応を心掛けます。まずはお気軽にご連絡下さい。
★顧問弁護の相談も受付けております。

「人を助ける という人の大学」

CIS 千葉科学大学
CHIBA INSTITUTE OF SCIENCE



大学の旬の情報を届け中
www.facebook.com/cis.ac.jp

千葉県銚子市潮見町3番 TEL0479-30-4500



千葉科学大学
おうえん協議会

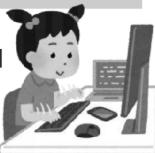
◇◆会員募集中◆◇

団体・事業所・個人の皆様の
ご加入をお待ちしております。
お問い合わせ
銚子商工会議所 TEL 25-3111



認知症予防 × iPadいきいきクラス募集中
70歳以上歓迎！ 著らしに役立つiPadの便利な活用法を
週1回、楽しく学びながら、脳を元気にしていく講座です

- ▶ 離職者等再就職訓練 受講料無料
- ▶ 小中高校生向けWeb個別学習e-school
- ▶ 子どもプログラミング教室
- ▶ 各種検定指定会場



TCSパソコンスクール 銚子市双葉町3-27 TEL 0479-24-0611
(株)東総コンピューターシステム <http://www.tcs-school.com>



石上酒造株
TEL 0479-22-0655
FAX 0479-24-5415
www.isbc.co.jp

大吟醸 原料、仕込み、に惜しみない手間をかけた酒の芸術品。フルーツ様の香が高く、穏やかな口当たり。

純米酒 麹の香が漂い、米だけで作った旨味が口いっぱいに広がります。

本醸造 味と香のバランスが取れた端麗辛口の美酒。

本醸造 本生 加熱殺菌を一切していません。
フレッシュでフルーティなしぼりたての味わい。

普通酒 穏やかでくせのない、さわやかな中口。

幸せの始まりはプラザホテルから



人・夢・語らい

銚子プラザホテル

銚子市西芝町 11-2

0479-22-0070

OA機器・事務用文具・オフィス家具・教育機器・児童教育施設教材

トライ



「喜かった」を求めて

本社 千葉県銚子市新生町2の12の5
電話 0479(22)3515代
神栖営業所 茨城県神栖市溝口632の2
電話 0299(97)4416
千葉営業所 千葉県千葉市中央区旭町17の1 KJビル
電話 043(224)9050

Canon
FUJIFILM
ITOKI
鳩居堂

小規模企業共済

「経営者の退職金制度」

- ・個人事業主や会社役員の皆さんを応援します。
- ・共同経営者が加入できます。
- ・月掛金千円～7万円は全額所得控除
- ・共済金受給権は、差押禁止債権として保護
- ・共済金は、一括・分割(10・15年)・その併用などライフプランに合わせた受取ができます。

お問い合わせ

銚子商工会議所 TEL 25-3111

経営セーフティ共済

(中小企業倒産防止共済)

「連鎖倒産防止制度」

- ・取引先倒産の場合、掛金総額十倍まで貸付(最大8,000万円まで無担保・無保障人・無利子)ただし、貸付額の十分の一が掛金総額より控除
- ・月掛金5千円～20万円は損金・必要経費に算入

お問い合わせ

銚子商工会議所 TEL 25-3111

美しい街づくりのプロ集団

ビジネス環境整備株式会社

浄化槽維持管理、点検及び清掃、排水管清掃

産業廃棄物・一般廃棄物処理業務

☎ (0479) 20-8071

FAX 20-8072 ☎ 288-0821
銚子市小浜町2559-23

